

# 富士の郷のふるさと便り

創刊号

1月31日 西会津・富士の郷

## ～ふるさと便り刊行の挨拶～

皆様のふるさとでも少子高齢化が進み、かつての元気が失われつつあります。平成24年度より福島県の「大学生の力を活用した集落復興支援事業」により、宮城教育大学小金澤研究室・仙台いぐね研究会の協力を得ることになりました。かねてより交流の深い小清水と漆塗の自治区で「西会津富士の郷」を立ち上げ、地域の活性化を図ることにしました。

最近では日本一高い富士山が世界遺産に登録されたこともあり、郷土の富士山にも年々訪れる人が増えております。また、陳ヶ峯の頂上に戊辰戦争時の会津藩の陣跡が見つかりました。このように富士地区には、魅力的な資源がたくさんあります。その魅力を多くの人に伝えるため、さまざまな活動をしています。

その一つとして、郷土を離れた皆様へ「ふるさと便り」をお送りし、皆様とふるさとのつながりを深め、情報の交換や交流を行っていきたくと思っています。今後、年4回の発行予定ですので、ご期待ください。皆様からのご意見をお寄せください。

## 2月の行事予定

### 2月8日：歳の神（国際芸術村）

わらで歳の神を作り、五穀豊穡や無病息災を祈ります。

### 2月9日：雪国祭り（さゆり公園）

雪上運動会、桐ゲタ飛ばし全国大会、歳の神・キャンドルナイト他

### 2月23日：富士山スノートレッキング

詳細は裏にあります！

お問い合わせ：西会津町商工観光課  
TEL.0241-45-2213 FAX.0241-45-3974

## 2013年 雪国祭りの様子

### 桐ゲタ飛ばし全国大会！



### 2013年雪上運動会に参加しました！ 雪の中での白熱した闘い！

高さ5mもの  
歳の神を作りました





# 新郷富士地区のシンボル・世界第2位の 富士山があつい！！

2013年6月26日に、日本一の高さを誇る富士山が世界遺産に登録されました。日本全国には、350座以上の「富士山」があります。ここ西会津町富士地区にも、日本で唯一の「ワかんむりふじさん」があります。西会津町の富士山は標高509mあり、世界遺産の富士山の次に高い山です。最近では気軽に楽しく登れる富士山として注目を浴び、他県からも登山客が訪れるようになりました。

もっとたくさんの人に富士山を訪れてもらい、その魅力を感じてもらいたい。そんな思いから、富士山を活用したさまざまな取り組みを行っています。また、登山を楽しく安心して行えるよう、宮城教育大学と協力し、富士山の魅力・見どころを記した「富士登山マップ」を作成しました。みなさまもぜひ故郷の山・富士山においてになり、来るたびに違う富士山のさまざまな表情をお楽しみください。



## 〈登山コース紹介〉

A

### 漆窪登山口（上級者向け）所要時間約60分

- ・3つの急な坂があり、頂上まで一番長いコース
- ・特に登り始めて一番最初の坂は特に傾斜がきつく、登りがあるコースとなっている
- ・登山の途中、左手側（北側）には飯豊山が見える
- ・本格的に登山を楽しみたい、BやCのような簡単に登れるコースではもの足りないという人にお勧め



B

### 泥浮登山口（初心者向け）所要時間約30分

- ・3つのコースの中では勾配も少なく、登頂までの時間も短い
- ・植林多く、針葉樹中心の景色
- ・簡単に登山を楽しみたい、早く頂上から景色を見たいという人にお勧めなコース



C

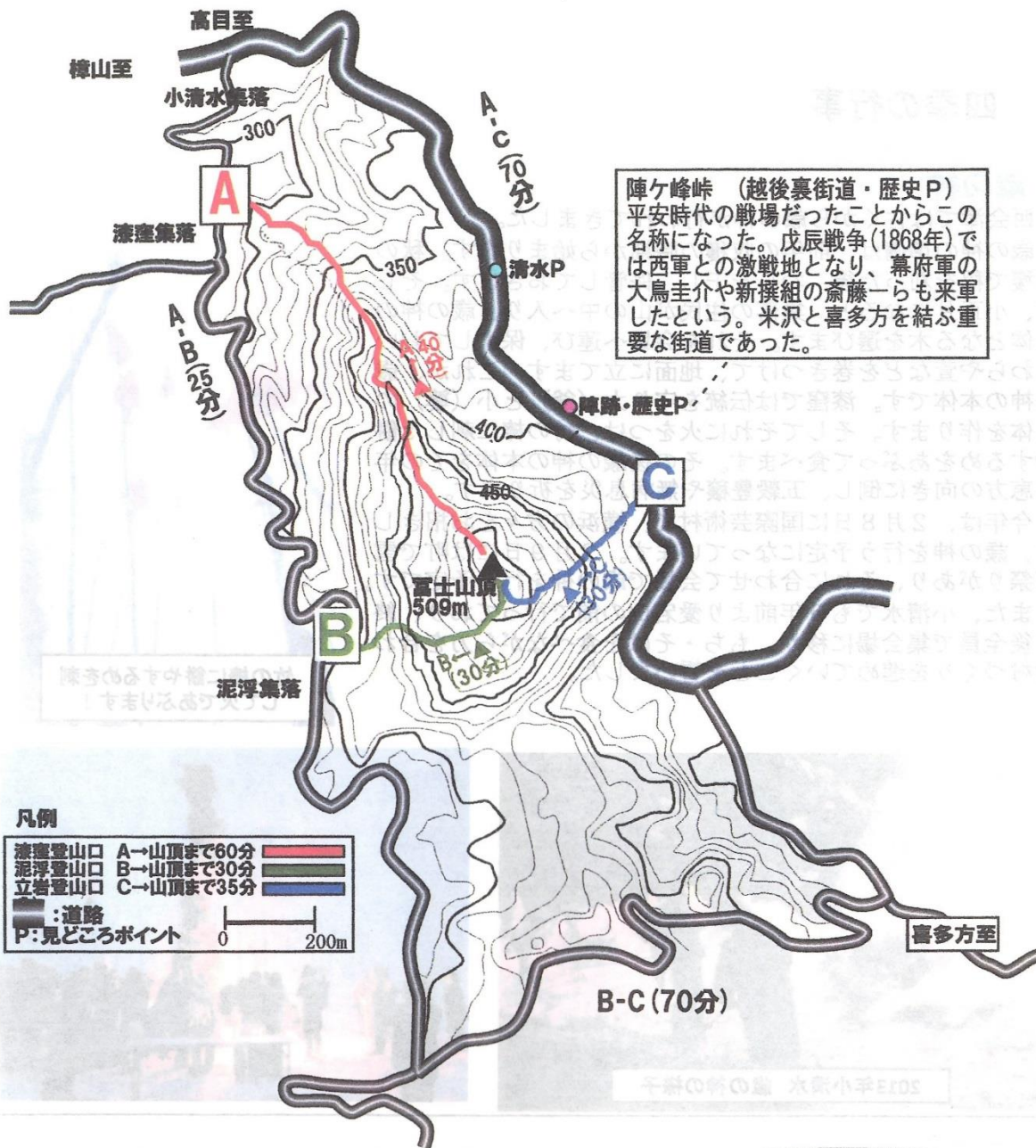
### 立岩登山口（中級者向け）所要時間約35分

- ・所要時間はBとさほどかわらないが、Bに比べ若干勾配がきついコースとなっている
- ・様々な落葉広葉樹があり、景色もよい
- ・景色を楽しみながら登山をしたいという人にお勧めなコース



◎コースが3つあるため、登りと下りでコースを変えてみるのもお勧めです。





## 第2回 富士山スノートレッキング

**開催日:** 2月23日 8:30~

**装備:** 防寒着・雨具・スパッツ・帽子・耳あて  
 手袋・飲み物・行動食・スノーシュー又は  
 カンジキ(貸し出しあり)・ストック等

**参加費:** 500円(豚汁、ロータス入浴券提供)

**問合せ先:** 0241-47-2497 (長谷沼清吉)

0241-47-2752 (簿 定雄)

去年は郡山や本宮からもたくさんの人にお越しいただきました。NHKラジオ局やケーブルテレビなどでも中継され、大いに盛り上がりました。

富士山の頂上ではきれいな  
 飯豊山の眺望が見える!





## 四季の行事

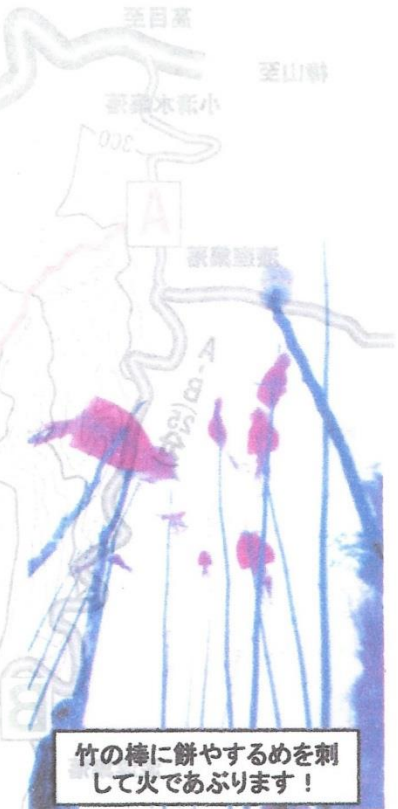
### <歳之神>

西会津では古くから歳之神が行われてきました。

歳之神の準備は、前年の収穫の時期から始まります。秋の収穫で稲を刈った後、わらを干し、保管しておきます。そして、小正月になると、集落の住民が山の中へ入り、歳之神の本体となる木を選びます。それを会場へ運び、保管しておいたわらや萱などを巻きつけて、地面に立てます。これが、歳之神の本体です。漆窪では伝統を守り大(爺)と小(婆)の二体を作ります。そしてそれに火をつけ、竹の棒に刺した餅やすめをあぶって食べます。その後歳之神の本体をその年の恵方の向きに倒し、五穀豊穡や無病息災を祈ります。

今年は、2月8日に国際芸術村で、横浜の方々をお招きして、歳之神を行う予定になっています。2月9日には町で雪国祭りがあり、それに合わせて会場で歳之神を行う予定です。

また、小清水でも6年前より愛宕山の前で行っており、終了後全員で集会場に移り、もち・そばを食べながら力を合わせ村づくりを進めていくことを誓いました。



竹の棒に餅やすめを刺して火であぶります！



2013年小清水 歳之神の様子



### <交流の広場>

ふるさと便を発行するにあたって、ご覧になれる皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。FAXおよびEmailにてよろしく申し上げます。忘れられない味、食べてみたいものがありましたら、どんどんご連絡ください。

- ・長谷沼清吉 0241-47-2497 (FAXも) fujasako@nct.ne.jp (Email)
- ・会沢真 0241-47-2624 0241-47-3019 (FAX)
- ・山口隆司 0241-47-2396 (FAXも) Ryuji-y@nct.ne.jp (Email)
- ・貝沼真 0241-47-2545 (FAXも) kainuma6@nct.ne.jp (Email)

### <編集後記>

皆様の故郷もおだやかな新年を迎えることが出来ました。近年は少子高齢化が進み、年々活力が失われつつある中で、富士山を生かした地域おこしを始めました。

都市部との交流を取り組むとともに、なによりも故郷を離れた方との絆を深めることにより成果を上げていきたいと思ひます。

皆様のまわりの方で田舎暮らしに興味のある方にも送りたいと思ひますのでお知らせくだされば幸いです。

平成26年1月31日 長谷沼清吉